

あいさつ運動の好事例

岡山市立富山中学校

(生徒数341名 教職員数33名)

あいさつの歌 「あいさつの町 富山」
～ 地域であいさつを盛り上げる歌を歌おう ～

アピールポイント

- 年3回、中学校区の保育園、幼稚園、小学校、中学校で統一の「あいさつ運動の日」を設定し地域を巻き込んだ取組を行っています。
- あいさつの歌「あいさつの町 富山」を中学校区で作し、あいさつを交わすことを啓発しています。
- 学校のフェンスや歩道橋に、あいさつ運動を呼びかける横断幕を掲示することで、運動の推進を可視化しています。



取組の概要

■児童生徒の実態

富山中学校区には保育園、幼稚園、小学校、中学校がそれぞれ1つずつあり、ほとんどの子どもたちは幼い頃から顔見知りで育ってきています。

また、保護者や地域の方は学校や地域の行事を通じて、子どもたちとの関係作りを積み重ねているとともに、子どもたちへの期待や信頼は強くなっています。

■活動内容

年3回、中学校区の保育園、幼稚園、小学校、中学校で統一の日にあいさつ運動を行っています。

また、ゴミ出しの日(週3日)を「あいさつの日」とし、ゴミ集積所への行き帰りで地域の方同士、通園・通学・通勤している人同士が和やかにあいさつをする運動に取り組んでいます。

一昨年度、富山中学校区であいさつの歌「あいさつの町 富山」を作りました。その歌を、各学校園や地域の行事で歌ったり演奏したりして、あいさつ運動の盛り上げに効果を上げています。

今年度は、岡山県教育委員会より「ぱっちりモグモグ」と「マナビー」の着ぐるみを借り、あいさつ運動を盛り上げました。

■取組の参加メンバー

生徒、教職員、保護者、地域見守り隊、地域住民が多数参加。

生徒会が中心となって実施しています。

■成果・効果

・子どもと保護者や地域の方が笑顔であいさつし合う光景が学区内で見られるようになってきています。子どもたちの大人に見守られているという意識は、地域を愛する心を高めることにつながっています。